

# 令和2年度 船員需給総合調査結果報告書の概要

船員需給総合調査の概要	1
船員の異動状況の推移	2
船員の年齢構成	3
船員の退職理由	5
採用船員の前歴	6
採用船員の入職経路	7

# 船員需給総合調査

## [船員職業安定法]

- 目的：公平かつ有効な就業機会の保障、海上企業に対する労働力の適正な充足
- 事務：海上労働力の需要供給に関する調査報告により、雇用及び失業の状況に関する資料を集め、その結果を公表するとともに、海上労働力の需要供給の調整を図ること。

### [令和2年10月] 船員異動状況調査

調査対象：227社（回収率：99.1%）

- ✓ 外航労務部会 加盟船社
- ✓ 外航盟外船社
- ✓ 内航労務協会 加盟船社
- ✓ 一洋会 加盟船社
- ✓ 全内航 加盟船社
- ✓ 内航盟外船社
- ✓ 日本カーフェリー労務協会加盟船社
- ✓ 遠洋まぐろ漁業者
- ✓ 遠洋トロール漁業者
- ✓ 以西底曳網漁業者

### 直近1年間の船員の異動状況を調査

（調査期間：令和元年10月1日～令和2年9月30日）

- ✓ 採用経路状況（入職経路、前歴）
- ✓ 出身学校別採用状況
- ✓ 労働力異動状況（退職状況）

統計法に基づく一般統計



政府統計

### 海事局調べ （令和2年10月1日現在）

回答者の事業状況を調査

- ✓ 船舶数
- ✓ 船員数
- ✓ 海技免状受有者数
- ✓ 年齢別船員数
- ✓ 経歴別船員数

集計

### [令和3年10月] 公表

船員需給総合調査結果



### 調査結果の活用

船員行政の企画立案

- ✓ 将来船員数の算定
- ✓ 政策評価指標の算定

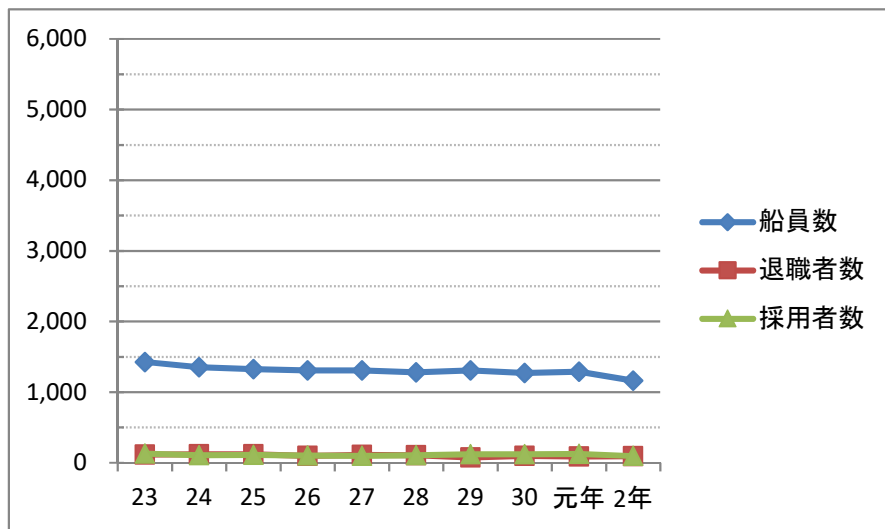
民間機関における活用

- ✓ 船員教育機関  
進路指導
- ✓ 大学  
調査研究

など

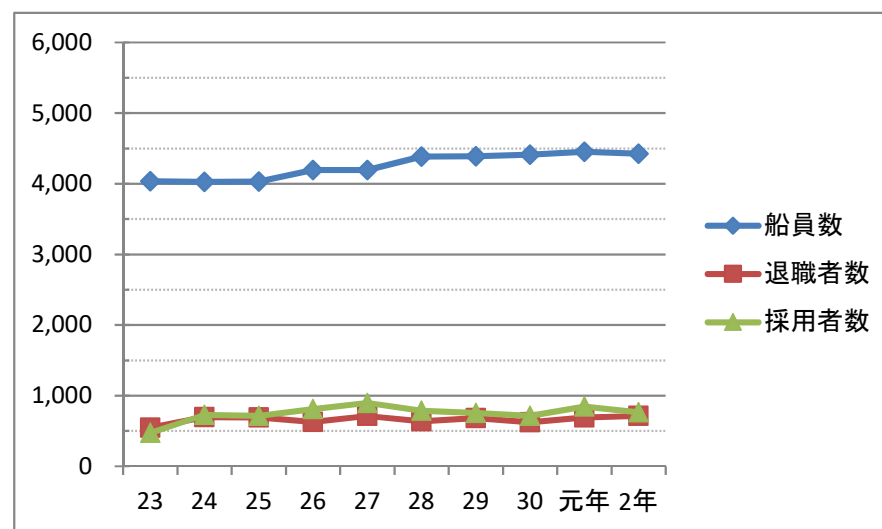
# 船員の異動状況の推移

(外航)



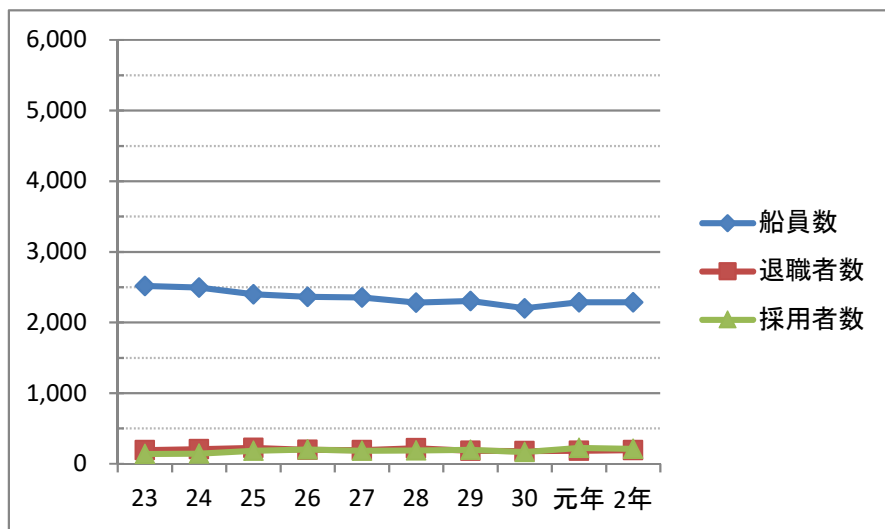
令和2年  
**船員数**  
 1,162  
**退職者数**  
 94  
 8%  
**採用者数**  
 96  
 8%

(内航)



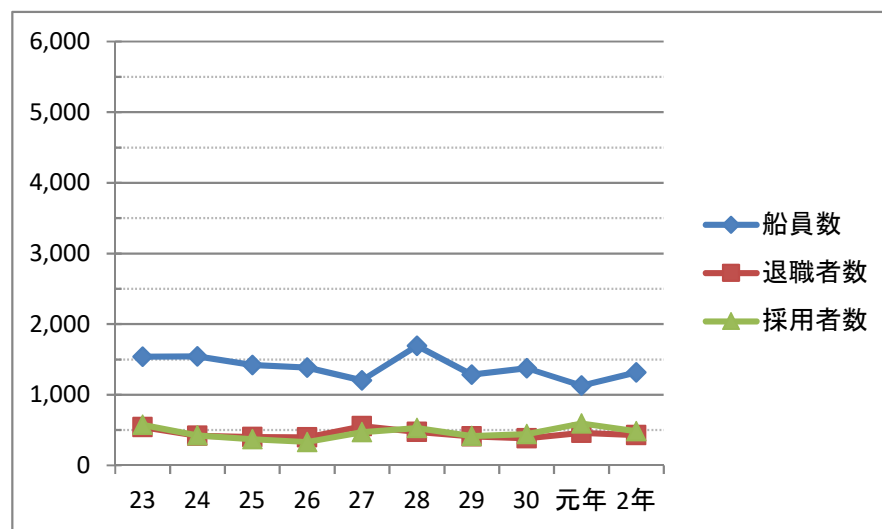
令和2年  
**船員数**  
 4,426  
**退職者数**  
 712  
 16%  
**採用者数**  
 766  
 17%

(旅客船)



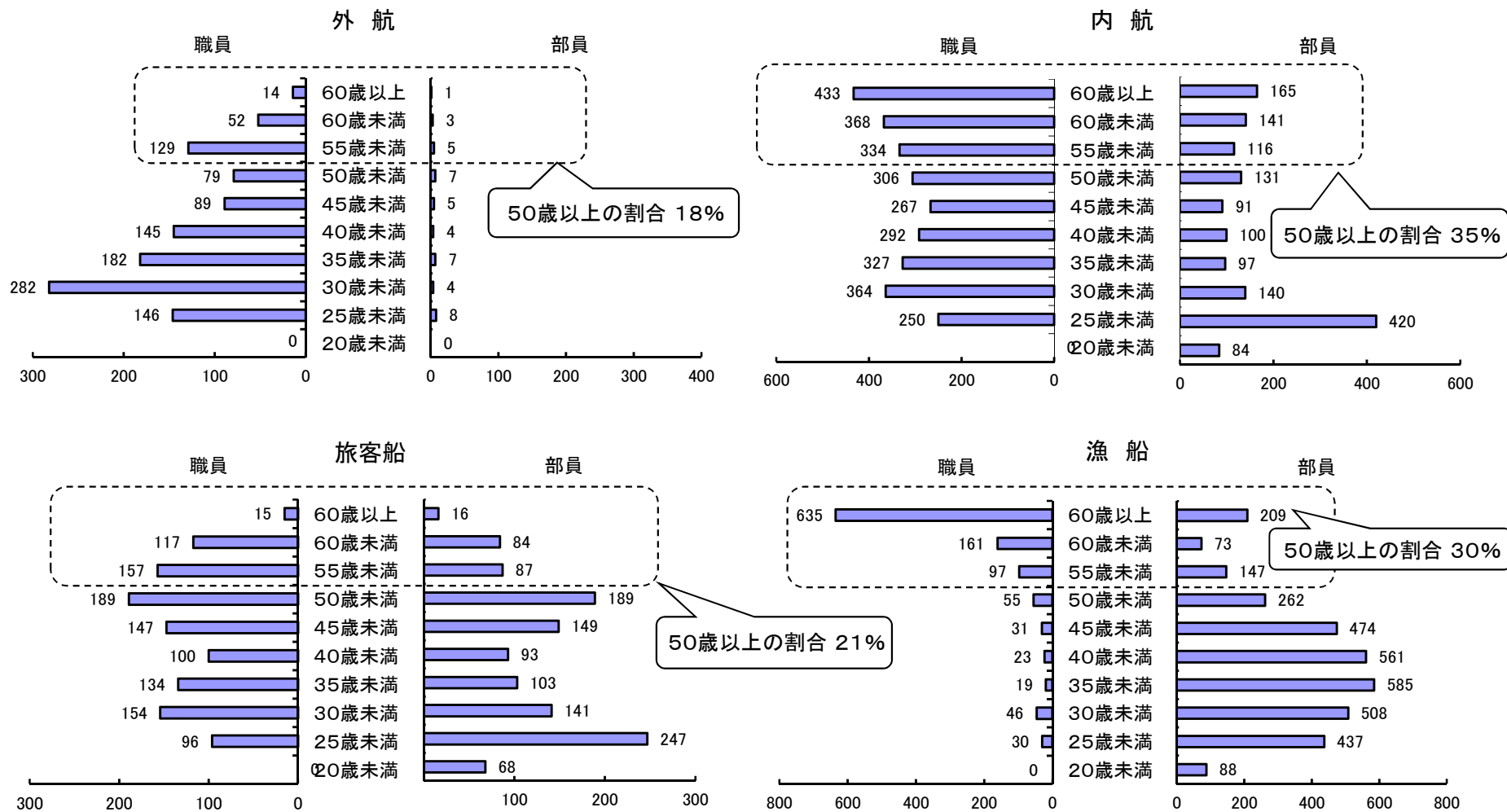
令和2年  
**船員数**  
 2,286  
**退職者数**  
 193  
 8%  
**採用者数**  
 212  
 9%

(漁船)



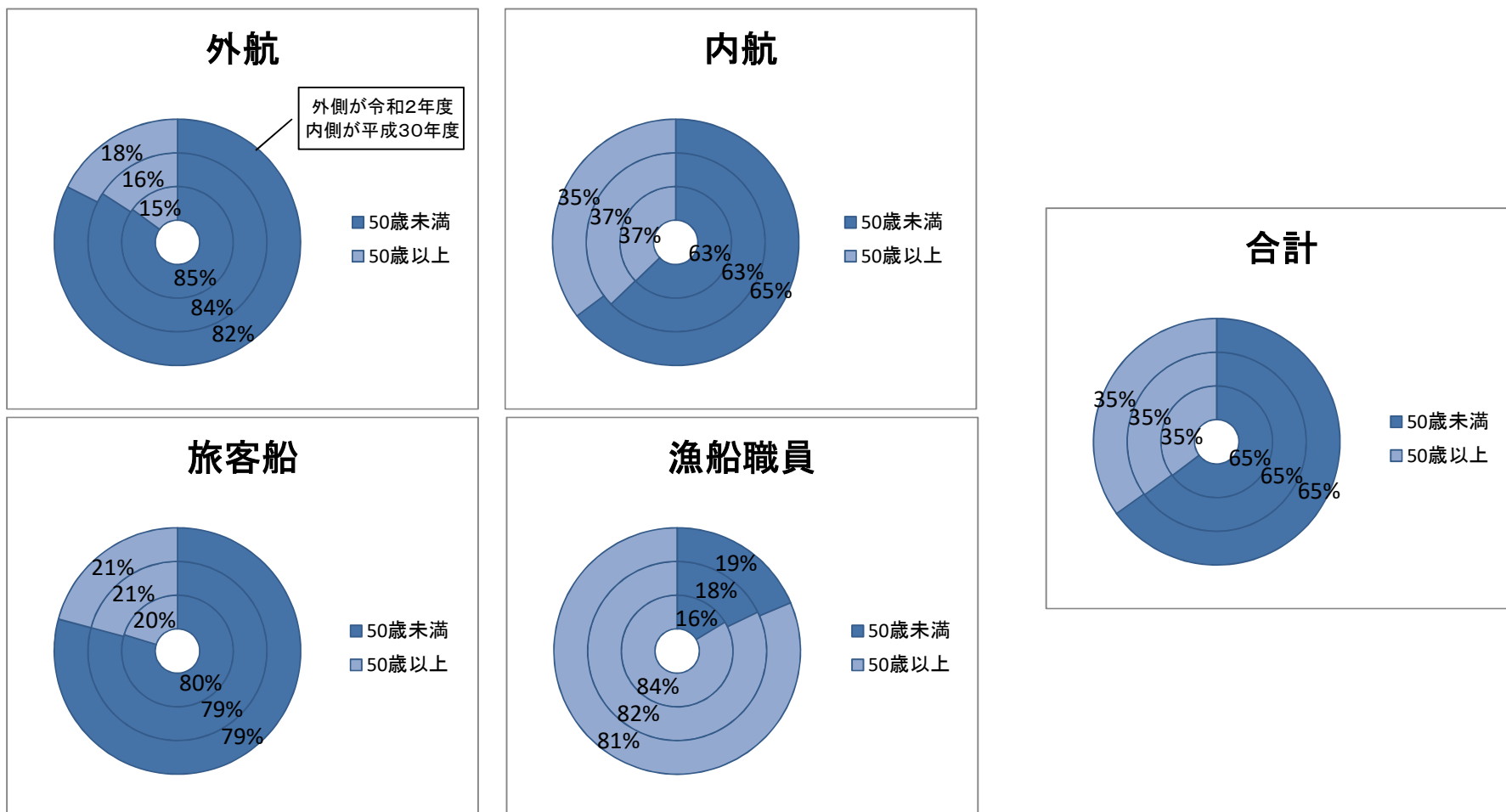
令和2年  
**船員数**  
 1,315  
**退職者数**  
 427  
 32%  
**採用者数**  
 482  
 37%

## 船員の年齢別構成(令和2年) (50歳区切り)



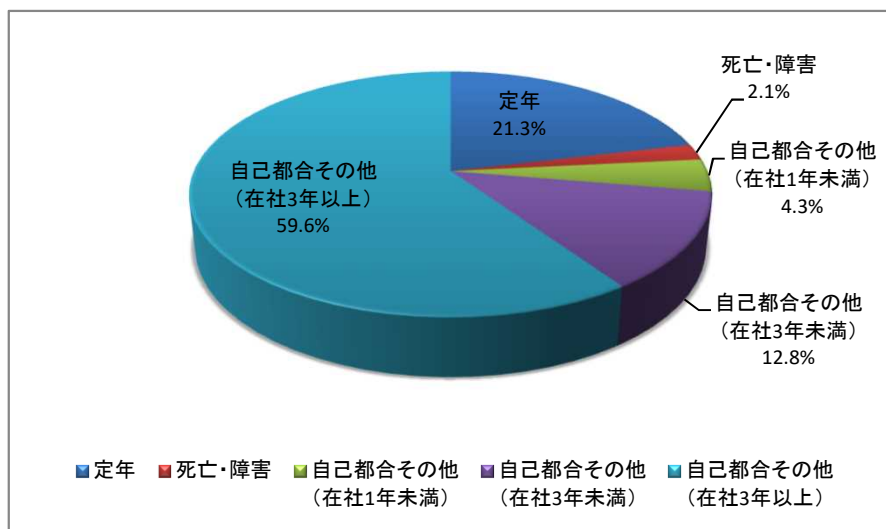
## 船員の年齢構成比較（50歳区切り）

（注）円グラフの内側から順に平成30年度、令和元年度、外側が令和2年度の比率を示す。

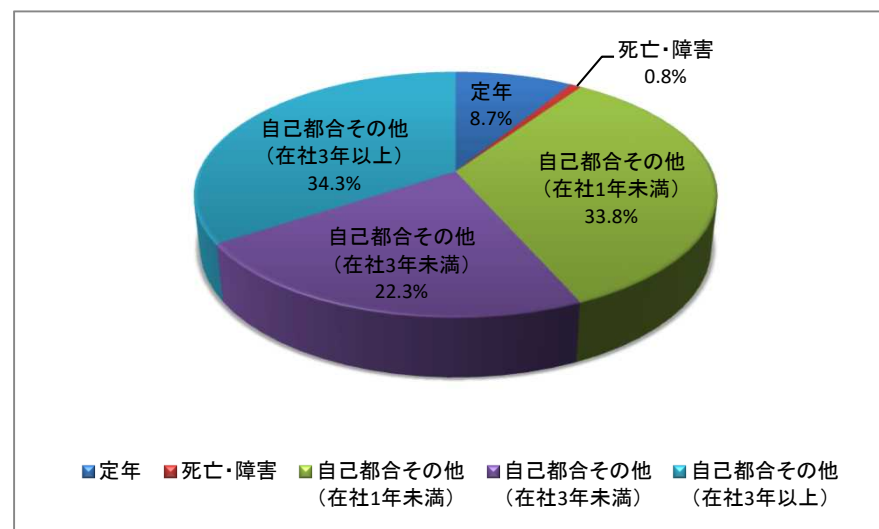


## 船員の退職理由(令和2年)

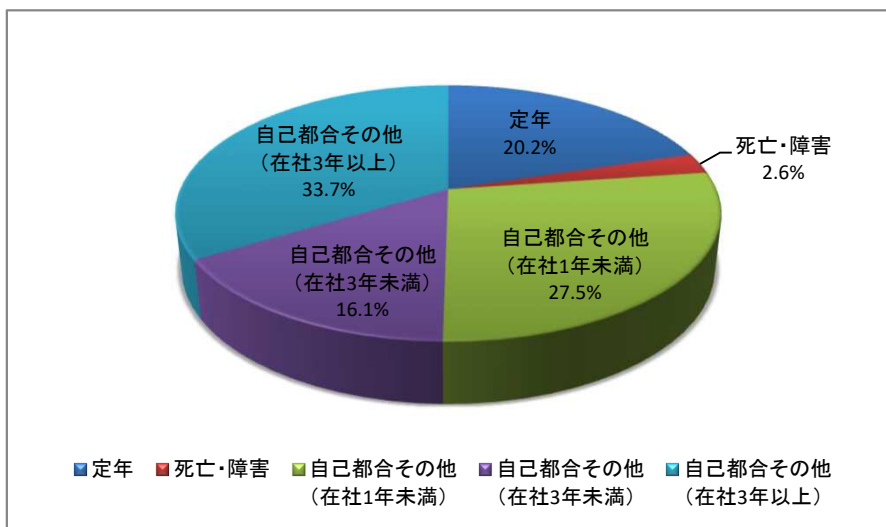
(外航)



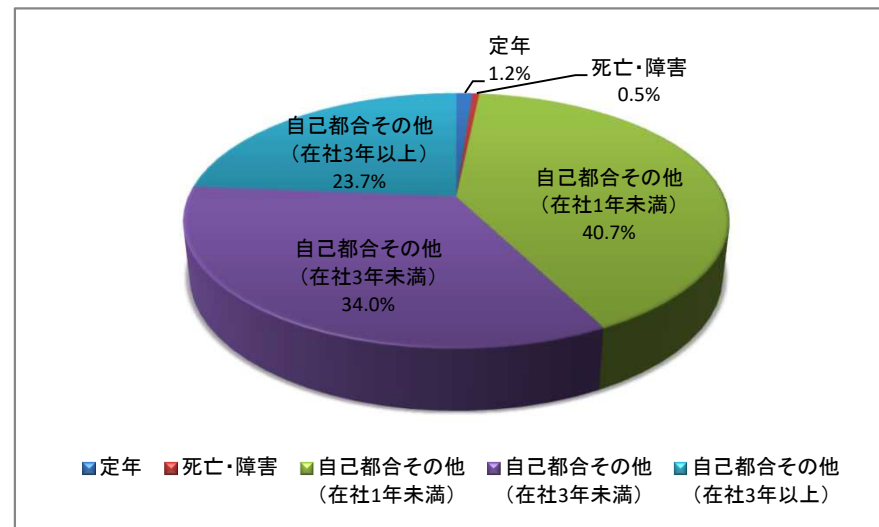
(内航)



(旅客船)

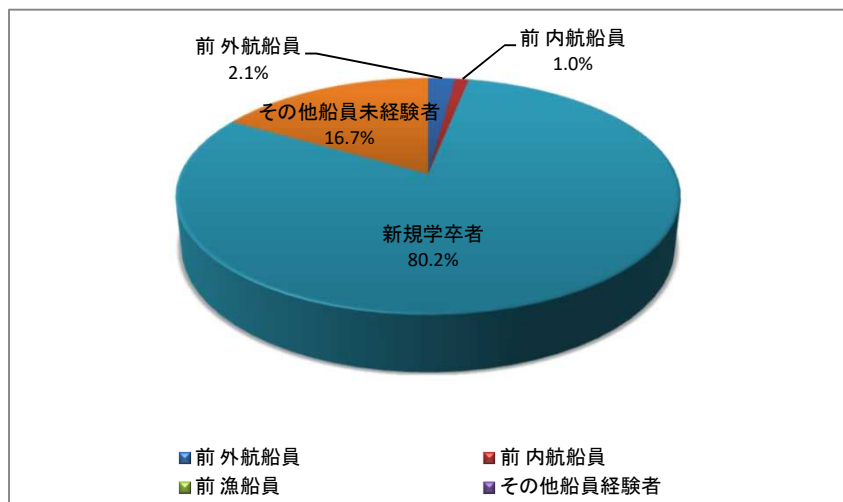


(漁船)

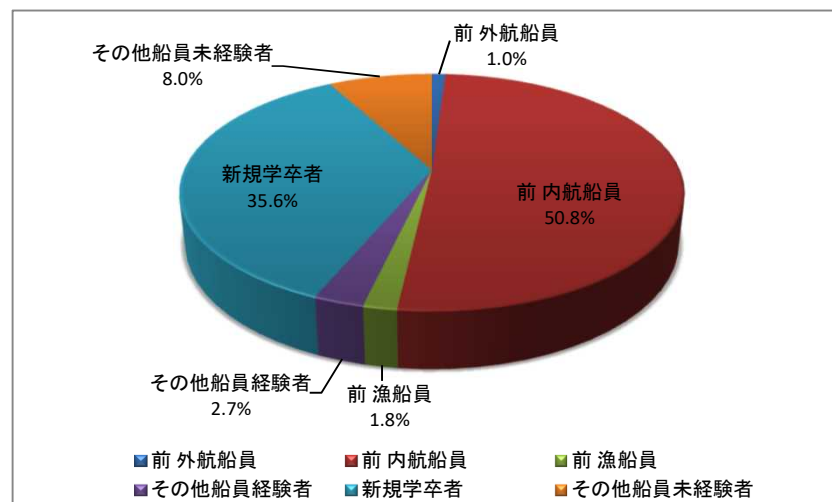


## 採用船員の前歴(令和2年)

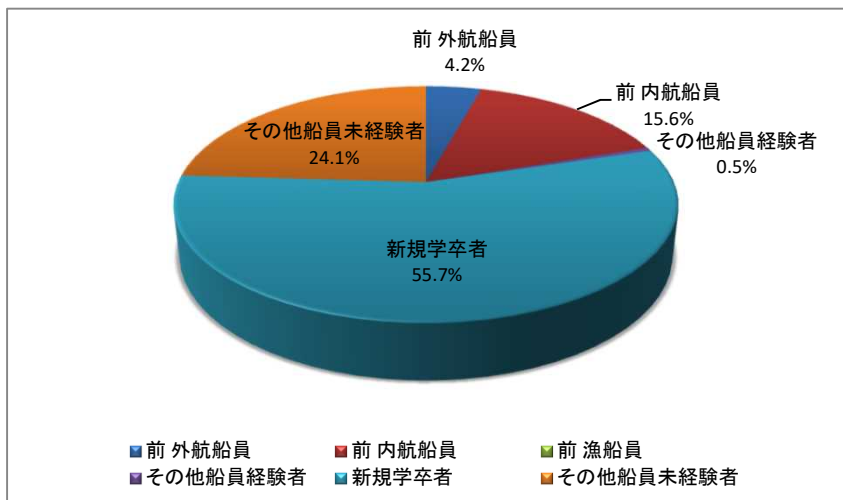
(外航)



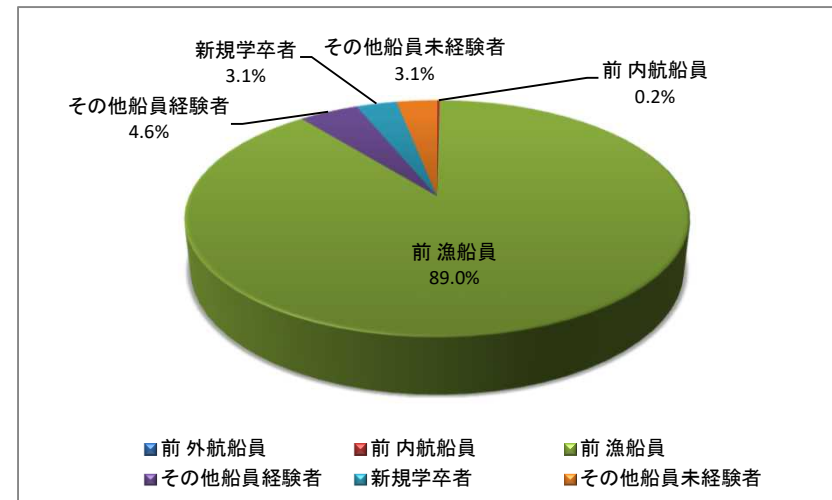
(内航)



(旅客船)

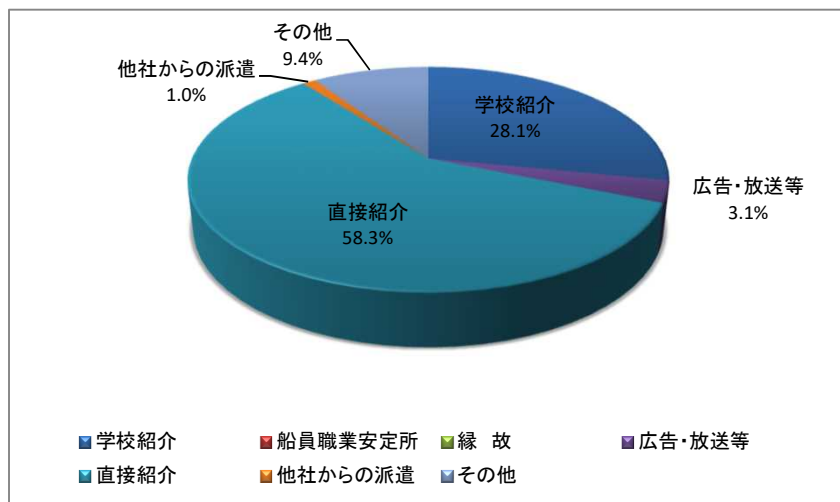


(漁船)

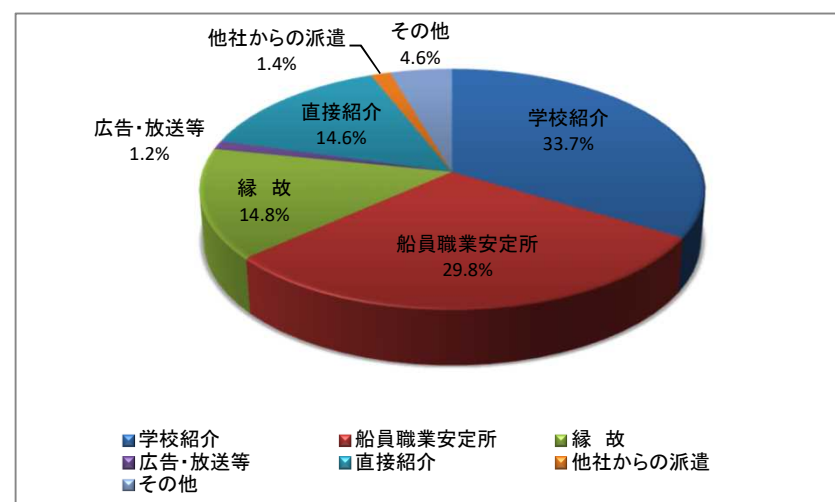


## 採用船員の入職経路(令和2年)

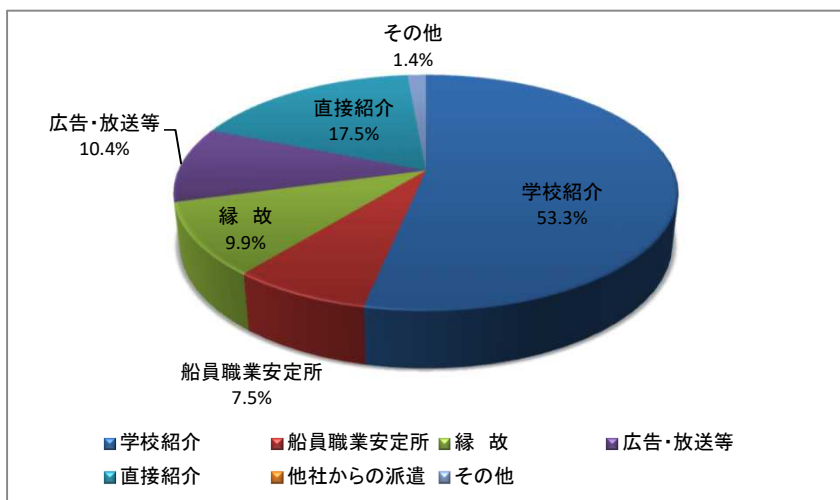
(外航)



(内航)



(旅客船)



(漁船)

